

セイフティ データ シート

メトロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)

セクション1: 識別

1.1 製品名	メトロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)
品番	226(P1-P12)
ブランド	メトロン
1.2 他の識別手段	960820-0000-HTS コード
1.3 化学物質の推奨される使用と 使用制限	マーキングペン、トルクシール、不良チェック、改ざん防止等を含むさまざまなアプリケーション
1.4 供給元の詳細	
会社名	メトロン옵ティックス
住所	302 ワシントンストリート, #145 サンディエゴ, CA92103 アメリカ合衆国
Eメール	mail@metronusa.com
1.4 緊急電話番号	858-755-4477

セクション2: 危険識別

2.1 物質または混合物の分類	有害物質または混合物ではない
2.2 注意事項を含むGHSラベル要素	有害物質または混合物ではない
2.3 分類されないその他の危険	有害物質または混合物ではない

セクション3: 組成/成分情報

3.1 物質

1 水酸化アンモニウム (10-35%NH3)	
濃度	0.001%(体積)
EC番号	215-647-6
Cas 番号	1336-21-6
インデックス番号	007-001-01-2
2 アクリルポリマー	
濃度	不特定
3 水	
濃度	不特定
Cas 番号	7732-18-5
4 染色メラミン共重合樹脂	
濃度	不特定
Cas 番号	Cas番号は無い

セーフティ データ シート

メロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)

5 イソプロピルアルコール(2-プロパノール)

濃度 0.02%
Cas 番号 67-63-0

6 残留モノマー

濃度 不特定
Cas 番号 Cas番号は無い

7 ノニルフェノールエトキシレート

濃度 不特定
Cas 番号 9016-45-9

8 二酸化チタン

濃度 0.03%
Cas 番号 13463-67-7

セクション4: 応急処置方法

4.1 必要な応急措置の説明

一般的なアドバイス

目: 水で洗い流し、医師の診断を受ける 摂取: 嘔吐を誘発させない
飲み込んだ場合: 吐き気をの可能性もある

セクション 5: 消防対策

5.1 消火剤

N/A- 不燃性

5.2 物質から生じる特定の危険

摂氏100度を超えると飛散の可能性もある。ポリマーフィルムは
燃焼する可能性がある。

5.3 消防士へのアドバイス

特に無い

その他の情報

特に無い

セクション 6: 偶発的放出の測定

6.1 人体に対する注意事項、保護

特に必要とするものは無い

6.2 環境に関する注意事項

拭き取り廃棄する

6.3. 封じ込め及び浄化の方法

手を洗淨する

及び材料

セクション 7: 取扱い及び保管

7.1 安全取扱注意事項

食事の前に手を洗淨する

セクション 8 ばく露防止及び保護措置

8.1 制御パラメータ

Cas 番号: 67-63-0

Cal/OSHA:400ppm, (ST)500ppm PEL吸入; NIOSH:400ppm, 500ppm REL吸入;

イソプロピルアルコール

OSHA::400ppm PEL吸入; 980mg/m3 PEL吸入

セーフティ データ シート

メロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)

8.2 適切なエンジニアリング管理 特に求められるものは無い

8.3 個人用保護具などの個人用保護手段

目及び顔の防護 特に求められるものは無い

皮膚の防護 特に求められるものは無い

セクション 9: 物理的及び化学的性質

基本的な物理化学的特性に関する情報

外観/形状	クリーム状液体 多色
臭い	穏やかなにおい
臭気閾値	
pH	
融点	
初期沸点と沸騰範囲	100°C
引火点	不燃性
蒸発率	1より低い
可燃性(個体、ガス)	
可燃性の上限/下限	
爆発限界	
蒸気圧	17@20°C
蒸気密度	1より低い
相対密度	
水溶性	希釈可能
分配係数:n-オクタノール/水	
自動着火温度	
分解温度	
粘度	
爆発性	
酸化特性	
その他の情報	物質は100°C以上で飛散することがある。ポリマーフィルムは燃えることがある

セクション 10: 安定性と反応性

10.1 反応性	情報無し
10.2 化学的安定性	安定
10.3 危険な反応の可能性	情報無し
10.4 回避条件	物質は100°C以上で飛散することがある。ポリマーフィルムは燃えることがある
10.5 不適合材料	情報無し
10.6 危険有害な分解生成物	情報無し

セーフティ データ シート

メロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)

11.1 毒物学的影響

毒物学的影響に関する情報

セクション12: 生態学的情報

毒性	毒性は無い
持続性と分解性	データ無し
生物蓄積性の可能性	データ無し
土壌中の移動性	データ無し
PBTおよびvPvB評価結果	データ無し
その他の悪影響	データ無し

セクション13: 廃棄に関する考慮事項

製品の廃棄 国や州及び地域の規制に則り廃棄する

セクション14: 輸送に関する情報

DOT(米国運輸省)	危険品では無い
IMDG(国際海上危険物規程)	危険品では無い
IATA(国際航空運送協会)	危険品では無い

セクション 15 規制情報

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境規制/法律

HMIS(危険有害性物質識別システム)レーティング

健康	1
可燃性	0
物理的危険	0
個人保護	B

NFPA(全米防火協会)レーティング

健康被害	1
火災危険	0
反応性の危険	0
特別な危険	

セクション16: その他の情報

16.1 詳細情報/免責事項

ここに含まれるこの情報は、正確であると見なされたデータに基づいており、情報、検討、調査のためにのみ提供されます。メロンオプティックスは、いかなる保証も行わず、表明も行わず、購入者の使用に対するこのデータの

セイフティ データ シート

メロンマーカー パーマネントインク(フォーミュラ#226)

正確性、完全性、または適合性に関して責任を負わないものとします。

この安全性データシートのデータは、この製品のみに関するものであり、他の材料やプロセスでの使用に関するものではありません。すべての化学製品は関連する危険性と取り扱いの合理的な注意の必要性を理解している技術的に資格のある担当者のみ、またはその監督下で使用する必要があります。

ハザードコミュニケーション規制(危険情報伝達)は、従業員は危険情報の情報源として安全データシートを使用する方法についてトレーニングを受ける必要があります。

16.2 作成情報

SDS作成 2012年6月

SDS改訂 2016年9月

SDS改訂 2016年11月

SDS改訂 2018年11月